第50回 東京都秋季少年アイスホッケー大会
兼 第52回 関東少年アイスホッケー選手権大会予選
＜競技要項＞

1 試合時間　小学生　練習 5分　正味 15分 × 3P　インターバル 3分
中学生　練習 5分　正味 15分 × 3P　インターバル 3分（2～3P間整氷）
※7点差がついた時からランニングタイムとする。
※小・中共に全ての試合を 整氷⇒練習⇒試合 とする
※試合開始時間は早まる場合がありますのでご注意下さい。

2 競技方法　リーグ戦方式
第3ピリオド終了時、同点の場合は、直ちに3名ずつによるペナルティ・ショット・シュートアウト（PSS）により勝敗を決定する。
さらに同点の場合は、サドンデス方式による1名ずつのPSSにより決定する。

3 順位決定　勝ち点により順位を決定する。

	勝点
正規時間での勝ち	3
PSS勝ち	2
PSS負け	1
正規時間での負け	0

勝ち点が同点のとき
①当該チーム対戦成績の勝ち点の大なるもの　②当該チームの試合の得失点差の大なるもの
③当該チームの試合の得点の大なるもの　④当該チームの試合の失点の小なるもの
⑤前回大会（秋季大会）の成績が上位のもの
＊ 小学生・中学生ともに3位までに、第52回関東少年アイスホッケー選手権大会への出場権を与える

4 競技規則　公益財団法人東京都アイスホッケー連盟の定めるローカルルールを除いては、原則として
国際競技規則及び（公財）日本アイスホッケー連盟の定めるローカルルールによるものとする。

5 補助規則　（東京都ローカルルール）
1）プレーヤーは全員フルフェイスマスク及びネックガードを完全着用しなければならない。
日ア連の国内基準に基づき、プレーヤーはマウスガードを着用することとする。
（全部が白・ベージュ・透明などでなく、着用していることを容易に確認できる色のものを使用する）
2）GKはネックガード、パック及びスティックが貫通しないマスクを着用しなければならない。
3）ペナルティベンチ内ではヘルメットを着用し、出場 30 秒前まではベンチに座っていること。
4）ホーム・ビジター制については、小・中学生共も本部席より見て左側をホームとする。
5）タイムアウトは、全試合各チーム1回使用できるものとする。
6）ユニフォーム、ストッキング、ヘルメット及びパンツの色は統一されたものを着用すること。
7）ユニフォームは完全にパンツの外側に着用し、タイダウンストラップで常にパンツに適切に固定しなければならない（小学生は対象外）。
8）お守り等は必ずユニホーム（パンツ）の中に入れるか縫い付け、外に出ないようにする。
9）ベンチには、GK1名含む選手7名以上と役員（スタッフ）1名以上6名までとする。
10）オールメンバー表は、練習開始30分前までに1部提出する。（記載漏れなど確認）
特別補助規則 11）防具一式は規定の物を正しく着用すること。
試合時のツバ吐き行為は、いかなる理由があってもゲームミスコンダクト・ペナルティを科す。
一旦口にした水等を吐き出す行為もツバを吐く行為と同様にみなす。

6 その他
1）全選手・役員（スタッフ）は、IDカードを必ず着用する。
2）全選手（キャプテン含む）は、試合前練習から試合終了（控え室に戻る）までの間は、
ヘルメットを外さない事とする。（レフェリーへの質問・挨拶全て含む）
3）**大会期間中は、少しでも体調が悪い選手の出場はさせないこと**